



# NEWS RELEASE

2017年3月24日

## アナログ・デバイセス、 デジタル電源モニタを備えた+48V対応ホットスワップ・コントローラ ADM1272 を発表 ～プラグインボードを効果的に保護してダウンタイムを最小化～

アナログ・デバイセス株式会社

[アナログ・デバイセス社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、PMBus™ 電源モニタを備えた画期的な +48V 対応ホットスワップ・コントローラ、ADM1272 を発表しました。最大 80V までの高電圧システム制御に対応し、サーバーや通信機器などのミッションクリティカルなシステムに使用されるプラグインボードを確実に保護します。高度なシステム制御とボード電源モニタリングにより、最大 120V までの過渡電圧によるシステム障害やシステム・リセットから効果的に保護し、システムのダウンタイムを最小限に抑えて、どのような状況下でもシステム運用を最大化できるようにします。また、安全動作領域 (Safe Operating Area : SOA) 保護機能の適用により、システム全体の信頼性と MOSFET 保護が大幅に向上します。さらに SOA 保護によって、フォーム・ファクタを縮小し、従来のホットスワップ・コントローラ・ソリューションよりもコストを抑えつつ、MOSFET を使用できるようになっています。この他、システムにリアルタイムの遠隔測定データと故障ステータス情報を提供する PMBus デジタル・インターフェース等、性能を最適化する各種機能が搭載されています。

### 最適なアプリケーション

- +48V / +54V システム
- サーバー
- 電力監視/制御、電力量制御
- データセンター向け機器
- 通信、データコミュニケーション機器
- 産業用機器

### 主な特長

- 16～80V の電源電圧を制御
- FET 安全動作領域保護機能
- プログラマブル 10～30mV システム電流/電源制限
- プログラマブル・ランダム・スタートモード
- PMBus インターフェース

データセンターのシステム設計では、多くの通信インフラにおける設計と同様、高い可用性と信頼性を備えることが最重要要件です。サーバーやストレージなどの活線挿抜モジュール/プリント基板 (PCB : Printed Circuit Board) には、通称「ホットスワップ制御回路」と呼ばれる保護/制御回路を電源入力ポイントに配置する必要があります。ADM1272 ホットスワップ・コントローラは、16V～80V の電圧に対応し、通電中のバックプレーンに対して回路基板を安全に着脱でき、電源を落とす必要がありません。また ADM1272 は、過電流事象や過渡電圧、ショートなどの障害からシステムを保護します。本製品はまた、電流/電圧/電源/エネルギー・リードバック機能を搭載しており、これは PMBus インターフェースを利用してアクセスする集積 12 ビット A/D コンバータ (ADC) により実現されています。このホットスワップ・コントローラは最大 120V まで耐圧があり、高電圧システムでは不可避的なサージや過渡電流に耐えてリセットを回避し、優れた信頼性を保証します。パッケージは IPC-9592 高電圧 (80V) 対応規格に準拠しています。

#### 提供時期とパッケージ

製品	量産開始	パッケージ
ADM1272	2017年5月	8 mm × 7 mm、48ピン LFCSP

#### 【関連資料】

- ADM1272 の製品概要、データシートのダウンロードはこちらよりご参照ください。  
<http://www.analog.com/jp/ADM1272>
- ホットスワップ回路の設計プロセス例 (技術解説文書) についてはこちらをご覧ください。  
<http://www.analog.com/jp/analog-dialogue/articles/understanding-hot-swap.html>
- ADI のパワーマネジメント技術および製品についてはこちらをご覧ください。  
<http://www.analog.com/jp/products/power-management.html>

##

#### アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズ (NASDAQ: ADI) は 1965 年の創業以来、高性能アナログで世界をリードし、さまざまな技術的課題を解決してきました。

世界にインパクトを与えるイノベーションを実現するために、私たちは最先端のセンシング、計測、パワーマネジメント、通信、信号処理技術で、アナログとデジタルとの懸け橋となり、世界の動きをありのままに描き出します。想像を超える可能性を—アナログ・デバイス。 <http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイス株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 [marcom.japan@analog.com](mailto:marcom.japan@analog.com)

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 [analogdevices.pr@ml.prap.co.jp](mailto:analogdevices.pr@ml.prap.co.jp)